

気功リンパマッサージ 大阪カノン

一般社団法人日本販売士協会 登録講師 米林 一郎 (兵庫県)

大阪のシンボルであり、通称「太閤さんのお城」として知られる大阪城は、2014年の今年、「大坂冬の陣」から400年を迎え、官民一体の各種イベントで盛り上がっている。

かの司馬遼太郎も「有名な城のなかでは、やはり大阪城が好きである～中略～豊臣氏の栄華とその没落という大ロマンだ」と記している。

その大阪城の城下町に位置づけられる谷町4丁目駅のすぐそばに「気功リンパマッサージ 大阪カノン」がある。

■ 施術実績幅広く、リピーターが多いのが特徴

大阪カノンは、2003年に三坂朝男氏が心齋橋で開業後、現在の地に移転。今年で13年目を迎える。気功をベースとした施術を行い、人間が元来持っている自己治療力をサポートし、元気や健康を取り戻すことをアシストしている。

施術を受けるのは、下はなんと2カ月の乳児から上は96歳の高齢者まで幅広く、性別も職業もさまざまだ。

最近は特に強いストレスを抱え、心の病に悩んで訪れる人が増えている。そんな現代人たちからの信頼を得て、これまで施術実績は、優に延べ数万人を超える。リピーターが多いのが大阪カノンの特徴である。

三坂氏自身が40年近く前に販売士2級を取得。大阪での販売士協会設立にも積極的にかかわり、現在は大阪販売士協会の副理事長である。

三坂氏によると、販売士の学習をすることで理論武装でき、専門性を高めることができたのも良かったが、それ以上の収穫は、販売士協会の講演や勉強会で知り合った方々とのネットワークだという。現場での活動事例などを学びあえたことが自身の仕事

に役立っている。

理論と実践の関係は、車の両輪のようなもの。相互に関連付けて勉強するのが効果的だと言い、後進が育つことにも期待を寄せている。

■ 宣伝で情報を、接することで価値を提供

「技術がものをいうマッサージも、営業（宣伝）は大事！」と言いきる三坂氏。前職の物販関連企業での経験から実感がこもる。

実際、同店では宣伝ツールに力を入れている。開業当時にはまだ一般的ではなかったホームページでの情報発信を実施。現在は、500ページ以上の情報量を誇る有名サイトとなり、気功という一般的には理解されにくい情報を動画や解説でわかりやすく紹介している。

「より多くの方に施術したい気持ちもあるが、一人一人のかたにじっくり接したいという思いが何より」という優しい言葉に、経営理念のすべてが表現されている。



癒しをもたらす
笑顔の三坂朝男氏



施術の合間にホームページを更新